

一年間 ありがとうございました

春の息吹を感じる今日、令和6年度の修了式を終えることができました。式典に臨んだ子どもたちの態度は、大変素晴らしいものでした。背筋をピンと伸ばし、真剣な眼差しで話を聞く姿、そして、返事や挨拶をする元気な声。子どもたちの成長を、ひしひしと感じました。

この一年間で、子どもたちは心身ともに大きく成長しました。学習面においては、自ら考え、課題に取り組む力が着実に身につけてきました。また、友達と協力し、助け合うことで、より深い友情を育むことができました。

4月からは、それぞれ新しい学年へと進級します。新たな環境においても、子どもたちが自ら考え、行動できる力を発揮し、活躍してくれることを願っています。そして、これからも友達と仲良く、楽しい学校生活を送ってほしいと願っています。

保護者の皆様におかれましては、一年間、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。今後とも、子どもたちの成長のために、教職員一同、力を尽くしてまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

一年間をふり返って 5年

私はこの1年間をふり返って、特に努力したと覚えることが2つあります。

一つ目は学習面です。私は全ての教科の中で算数が苦手です。図形や複雑な計算、問題など様々な物が混じっていることでいつの間にか自分の中で苦手になってしまいました。しかし、今年度は自主学習とは別にオリジナルの復習ノートを作り、授業の振り返りに取り組みました。すると、だんだんと苦手が減って、学力診断テストでは目標としていた点数を超えることができました。これからも復習を大切にしていきたいと思いました。

二つ目は実行委員や代表にチャレンジしたことです。代表になるということは、学年や学校を引っ張るということです。私はそのことを考えるといつも戸惑ってしまいます。卒業した6年生のように自分ができるのか不安がありますが、4月からは自分たちが6年生として長岡小学校の最高学年になります。「自分にできるのか」ではなく「自分がやらなくてはいけない」という強い思いでがんばりたいと思います。1年後、この仲間達と悔いなくやりきれぬ6年生になります。



発表者の2人

3年生を振り返って 3年

3年生を振り返って私はできるようになったことが2つあります。一つ目は二重跳びです。私は、体育の時や休み時間に二重跳びを練習し続けました。練習をしていると、はじめて1回できました。それから続けて二重跳びがたくさんできました。

二つ目は大縄跳びの連続跳びです。体育の大縄跳びの練習で、なかなか連続跳びができませんでした。だから、中休みや昼休みに練習をして、はじめてできるようになりました。みんなのこえかかやアドバイスが自信をくれたのだと思います。連続跳びができたときはとてもうれしかったです。

この1年で私は友達と助け合うことやあきらめずに取り組むことが大切だとわかりました。できなかったことができるようになると、うれしい気持ちや次の技に挑戦したくなります。これから4年生になっても何でも挑戦したりして助け合える4年生になりたいです。